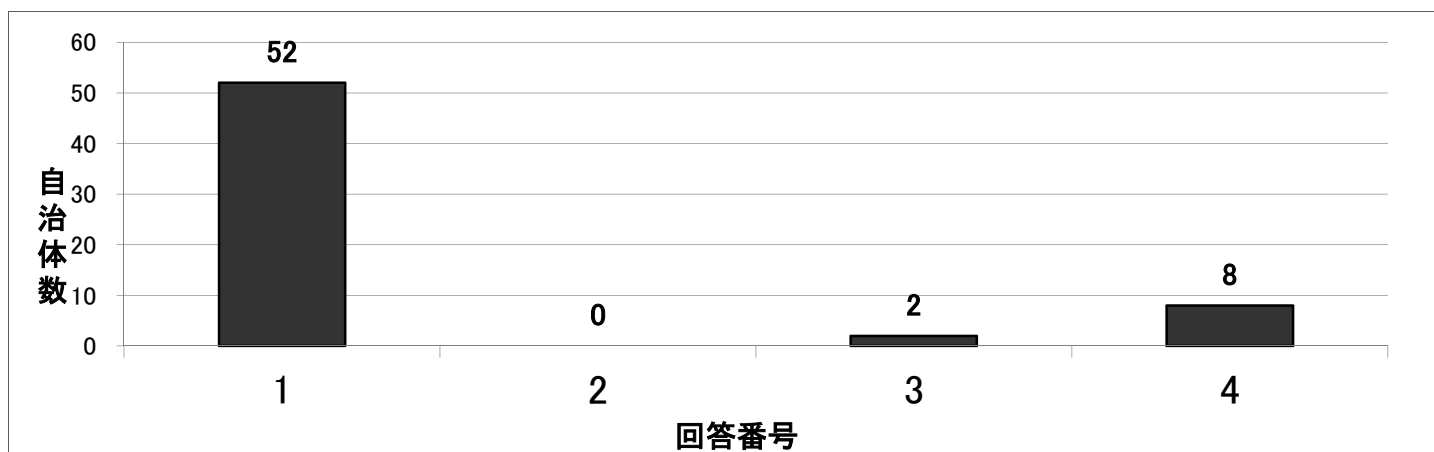


令和4年度 【調査4】 子供の読書活動推進に関する調査結果（子供の読書活動主管課）

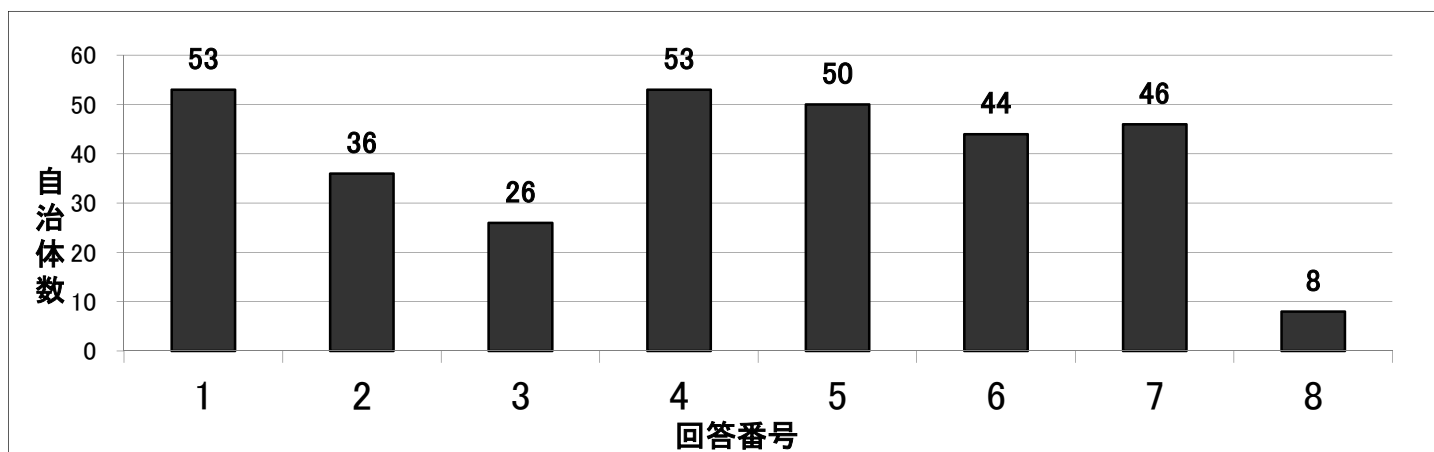
Q1. 貴自治体において「子供読書活動推進計画」を策定していますか。

番号	回答内容	区市町村合計
1	策定済み	52
2	現在、具体的に策定作業を進めている	0
3	策定するか否かについて検討中	2
4	策定の予定はない	8
NA	無回答	0



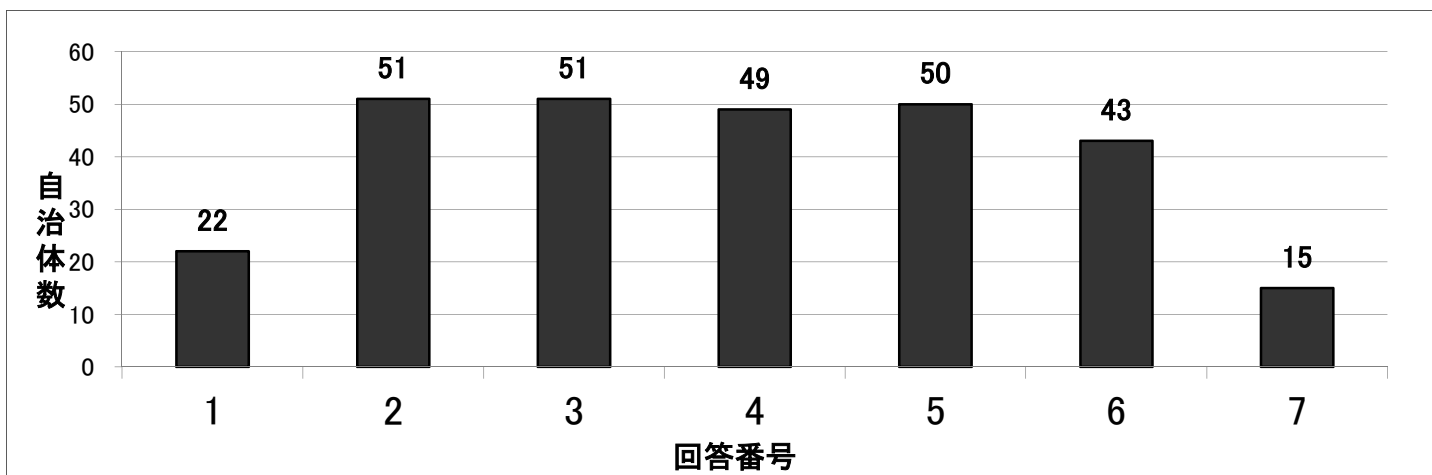
Q2. 公立図書館で以下のサービスを実施していますか。（複数回答可）

番号	回答内容	区市町村合計
1	子供のための集会行事（おはなし会、科学遊びの会、講演会など）	53
2	子供司書・読書リーダー・子供館長など体験支援	36
3	子供が生まれる保護者を対象としたサービス	26
4	乳幼児とその保護者を対象としたサービス	53
5	青少年を対象としたサービス	50
6	日本語を母語としない子供、帰国児童・生徒を対象としたサービス	44
7	特別な配慮を必要とする子供を対象としたサービス	46
8	実施していない	8
NA	無回答	0



Q2-1. 4「乳幼児とその保護者を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
 具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	保健所・保健センターでの乳幼児検診を利用した読み聞かせの実演	22
2	図書館での定期的なおはなし会、わらべうたの会等の実施	51
3	乳幼児とその保護者を対象とした絵本コーナーの設置	51
4	乳幼児を連れて保護者が利用しやすいような設備の充実	49
5	保護者に対する広報・啓発事業の実施(読み聞かせや絵本に関する冊子作成、HP上での発信、講演会など)	50
6	ブックスタートに関わる事業の実施	43
7	その他	15
NA	無回答	0

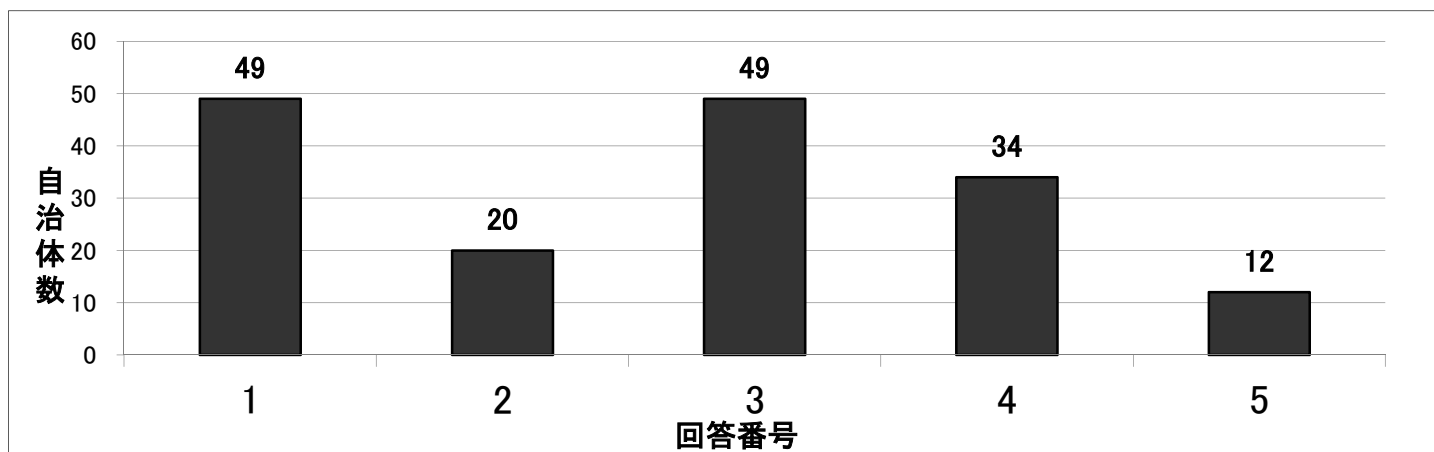


2-1 【その他】の具体例

- ・妊娠中の方とその家族を対象に、妊娠、出産、育児に関するブックトークや赤ちゃんに関する絵本の読み聞かせ等を行うとともに図書館利用を促進(プレママおはなし会)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で保健センターでの読み聞かせは休止しているが、今年度中に再開の見込み
- ・保健所内に、乳幼児向け及び保護者向けの資料を充実させた小規模図書館(すこやかとしょじつ)を設置
- ・4か月児健診時に引換券を配付し、図書館で赤ちゃん絵本1冊と絵本リスト・啓発パンフレット等を入れた手提げ袋と交換(「絵本」と絵本をひらく楽しい「体験」をセットで提供することができていないため、ブックスタートの名称は使用していない)
- ・図書館でのあかちゃんおはなし会開催時に、子どもセンター(子育て支援サービスの相談・情報提供を行う地域の子育て支援拠点)の職員が、保護者の相談を受ける「出張子どもセンター」を設置/保護者が赤ちゃん連れで気兼ねなく図書館利用ができるよう、泣き声などに他の利用者の理解を求める時間帯「あかちゃんタイム」の実施/あかちゃんと一緒に楽しめる絵本を紹介するブックリストの作成、配布。
- ・3歳児絵本プレゼント/「区民の会」との協働による事業実施(絵本サロン等)
- ・セカンドブック事業(3歳児)と関連する読み聞かせ会の実施・絵本の講座の実施
- ・子育て支援施設でのあかちゃんであまじょかんの実施/市関連施設や医療機関への乳児絵本の長期貸出(絵本パック)/母親学級での図書館やブックスタートに関するPR事業
- ・3、4か月児健康診査の会場で、1に加えて赤ちゃんの図書館利用カードの作成、絵本の貸出や赤ちゃんの絵本の紹介を行う「赤ちゃん絵本文庫」を実施
- ・「読書の記録」を中学生まで無料配布/子ども一時預かりサービスを実施/幼児向け図書館映画会を開催
- ・市内の子育て支援施設への「おすすめ絵本パック」(絵本20冊)の設置、「乳幼児への読み聞かせボランティア」の派遣によるおはなし会の実施。1は現在、コロナ禍のため休止中。再開については未定
- ・子育て中の方が、図書館でゆっくり本に触れ自分の時間を過ごすことができるよう併設の公民館保育室で保育スタッフが子どもを預かる託児付き図書館サービスを実施
- ・3、4か月児健診時に絵本とブックリストの配布、1歳6か月児健診時にブックリストの配布(令和2年度以降読み聞かせ等は中止)
- ・域内在住・在学の中学生以下の方には無料で読書通帳を発行、記帳する読書通帳機を市内全図書館に設置
- ・0～2歳児におすすめの絵本3冊を1点とし、「ちびっこおすすめ絵本パック」として貸出(全9種類)

Q2-2. 5「青少年を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	青少年の興味・関心にあったコーナーの設置	49
2	青少年が主体となった図書館事業の企画	20
3	青少年向けの本を紹介したリーフレットの作成、またはHP上での発信	49
4	青少年を対象としたイベントの実施	34
5	その他	12
NA	無回答	0

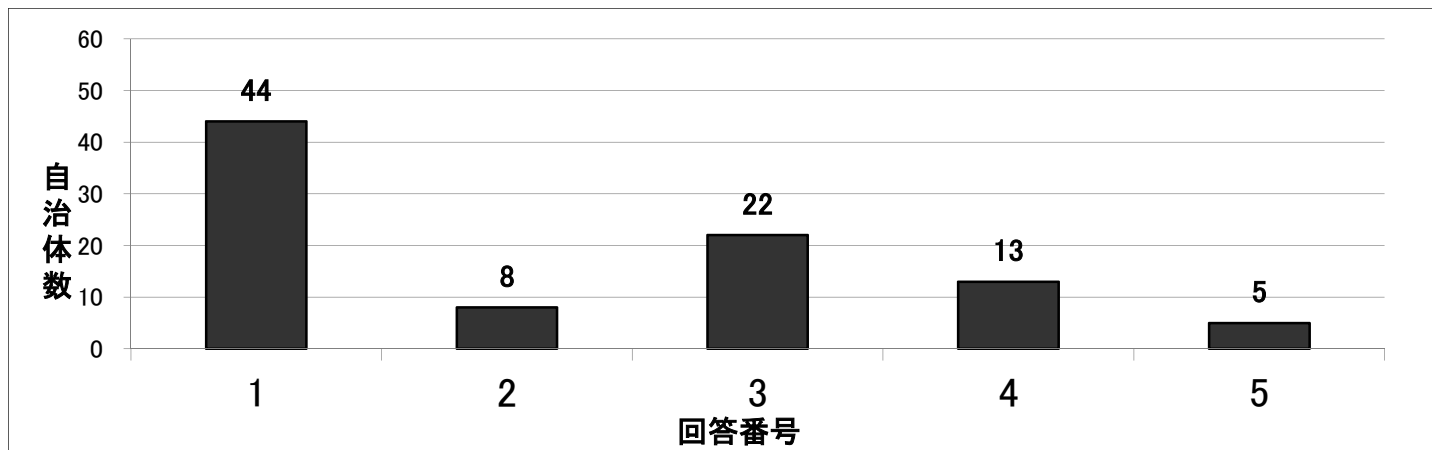


2-2【その他】の具体例

- ・域内公立中高校生を対象に懇談会、学校訪問を通じて子どものニーズの把握や情報交換の場を設けている
- ・近隣中学校美術部の作品展示、高校図書委員によるPOP展示等
- ・テスト期間に合わせ、図書館の多目的室等を中学生限定の自習室として開放
- ・図書館ホームページで本の紹介YouTubeの配信
- ・中学生から20歳くらいまでのメンバーで構成された「〇〇としょかん図書部」が同世代に向けて、本の魅力を伝える活動を行っている
- ・夏休み期間中に、YAコーナーにポストと紙を設置し、中高生の好きな本などを自由に書いて投函してもらう「My Favorite Things」という取組を実施
- ・「図書館学生ボランティア」事業：図書館利用資格のある中学生以上の学生を対象に、配架・整架などの図書館の仕事を通して様々な本に親しみながら、居場所や社会体験の場として図書館を活用してもらう。(コロナ禍で2019年～受入れ中止中。状況により再開予定)
- ・小中学校連携で、小中学校図書委員によるオススメ本の紹介用紙を柱に貼って木の葉のように展示や公民館・図書館のおまつりで「中学生のお薦め本」のポップ展示を実施
- ・青少年の興味・関心にあった電子書籍の提供
- ・ビブリオバトルの実施
- ・青少年世代との共同編集による情報紙の作成

Q2-3. 6「日本語を母語としない子供、帰国児童・生徒を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
 具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	外国語で書かれた子供向け図書の収集	44
2	外国語で書かれた子供向け新聞・雑誌の収集	8
3	外国語によるおはなし会の実施	22
4	子供たちが日本語を学ぶための資料の収集	13
5	その他	5
NA	無回答	0

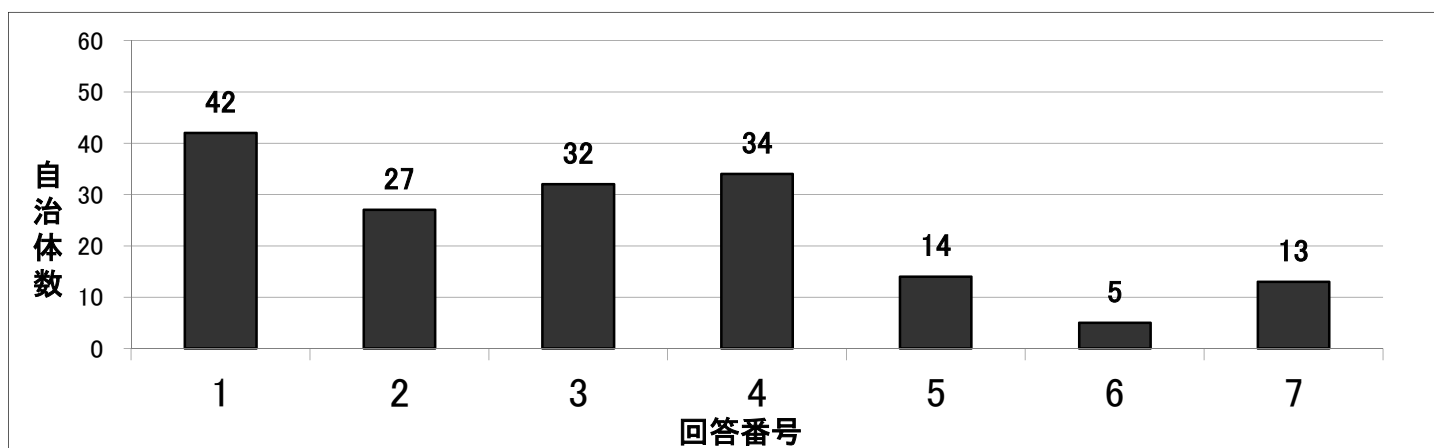


2-3 【その他】の具体例

- ・「多文化を知るお話し会」を開催し、地域の外国籍ボランティアの方が様々な国や民族の文化を子供たちに紹介したり、図書館展示を実施
- ・日本語と他の言語の絵本を収集し、セットで学校に貸出
- ・外国語資料がほぼない館では英文併記の絵本展示コーナーの設置など
- ・英語・中国語・ハングル語の利用案内の作成
- ・外国語を母語とする児童に対し、日本語の学習を支援する講座の実施

Q2-4. 7「特別な配慮を必要とする子供を対象としたサービス」を選択した自治体にお聞きします。
具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	子供向け点字資料の収集・提供	42
2	子供向け拡大資料の収集・提供	27
3	子供向け録音図書・DAISY図書の収集・提供	32
4	子供向けマルチメディアDAISY資料の収集・提供	34
5	手話または字幕付DVDの収集・提供	14
6	手話または字幕付おはなし会の実施	5
7	その他	13
NA	無回答	0

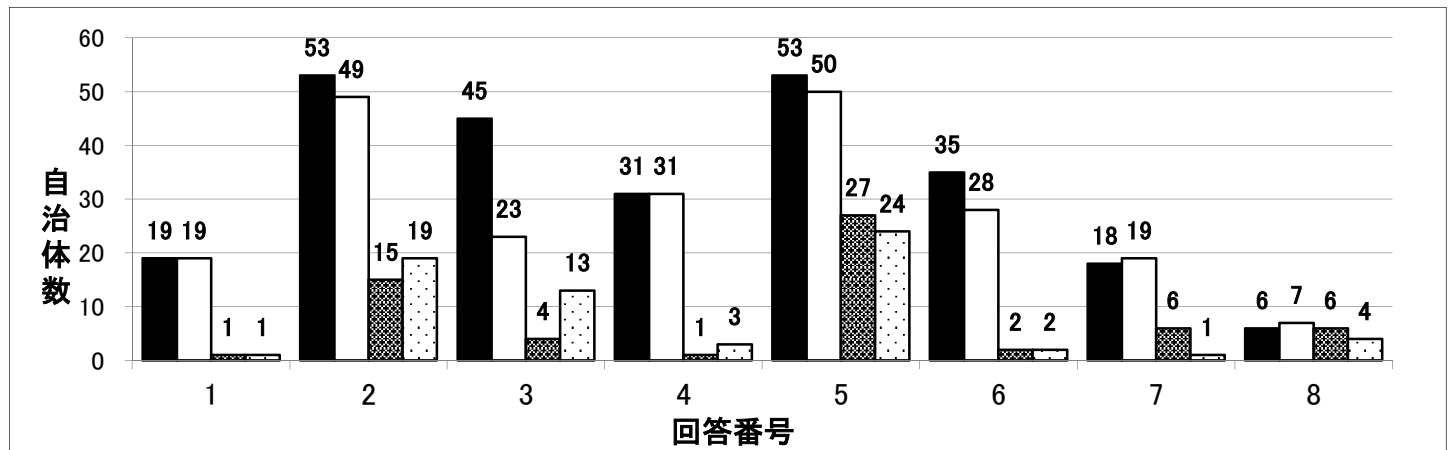


2-4【その他】の具体例

- ・特別な支援を必要とする子供向けの資料として〇〇図書館で点字資料、さわる絵本、音声資料、LLブックを所蔵。より多くの資料を所蔵する方向
- ・特別支援学校及び特別支援学級に対して、図書館見学やおはなし会を実施
- ・りんごの本棚(LLブック等を配架)の設置
- ・配慮を必要とする子どもの施設への出張おはなし会の実施
- ・手話通訳者を依頼する予算を計上
- ・布絵本の作成、さわる絵本の収集や貸出、及び心身障害者福祉センター等での展示、リーディングトラックのカウンター設置、対面朗読の実施、資料の宅配や郵送、拡大読書器の設置等
- ・布の絵本の収集・作成・提供、おはなし会での布の絵本の使用、音訳(対面朗読)
- ・LLブックの収集
- ・コロナ禍以前は、図書館休館日に、特別な支援を必要とする子どもの図書館訪問受入れを実施した他、施設への訪問による読み聞かせやブックトークを実施していた
- ・0歳～小学生の障がいのあるお子さん対象の「布の絵本プレイルーム」(コロナ禍で2019年～中止、状況が良くなれば再開する予定)／障がい児関連施設や団体への「布の絵本」の貸出
- ＊「布の絵本」について: 障害のある子どもたちのために作られた絵本+遊具。長年活動していたボランティアグループが製作したものだが、活動を終え図書館がほとんどの作品を譲り受け、活用している。

Q3. 公立図書館では、地域の学校との連携を実施していますか。(複数回答可)

設問番号	1	2	3	4	5	6	7	8
設問	読書指導計画等についての情報共有	資料の貸出(学級文庫への貸出や団体貸出)やレファレンスサービス	学校訪問による読み聞かせやブックトーク、お話し会など	学校図書館運営への助言等	見学受入または職場体験等	教職員及びボランティアへの研修会	その他	実施していない
小学校	19	53	45	31	53	35	18	6
中学校	19	49	23	31	50	28	19	7
高等学校	1	15	4	1	27	2	6	6
特別支援学校	1	19	13	3	24	2	1	4

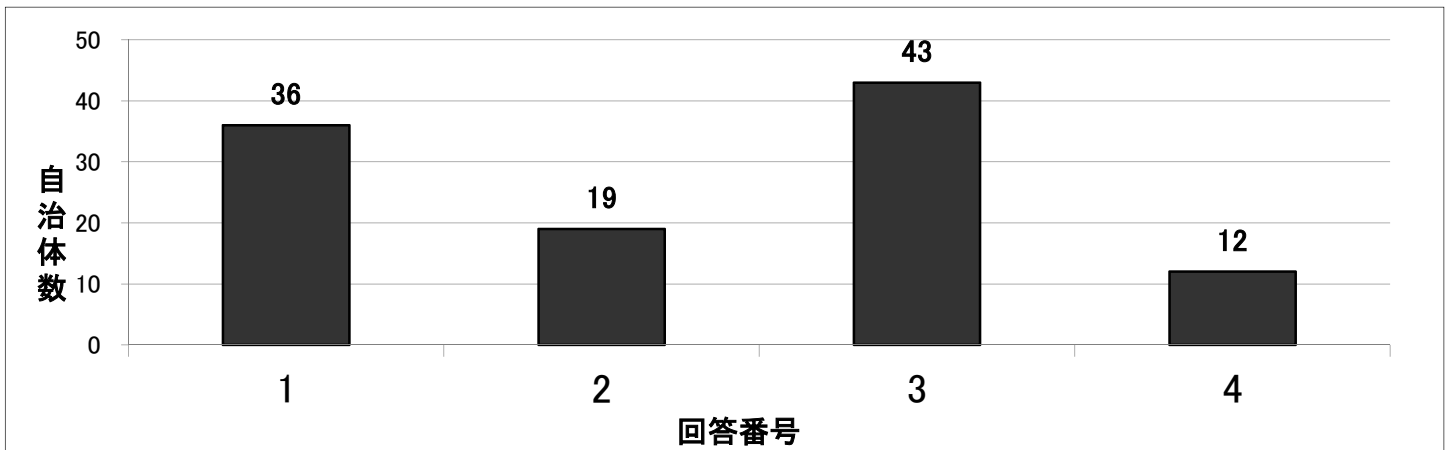


3【その他】の具体例

- ・メールマガジン配信／中高生向けの古書店街の街歩きツアー／学校(私立を含む)からの要望に応じて、読み聞かせ講座や選書講座を実施
- ・蔵書点検、学校システム
- ・地域の学校と連携して図書館を使った調べる学習コンクールを実施
- ・小・中学校の図書担当教諭連絡会議への参加(情報提供・意見交換等)
- ・6は対応可能であるが実績なし、7 読書週間の小中学生図書委員・先生のおすすめ本展示
- ・区立小・中学校へ委託により学校図書館運営支援スタッフを配置／中学校の授業で作成したPOPを図書館内に掲示し、併せてPOPで紹介している本を特集展示／高等学校の防災部が作成した掲示物を図書館内に掲示／大学図書館でアルバイトをしている学生に、図書館のティーンズサービス事業に協力してもらっている
- ・小中学校と同様に、特別支援学級についても、団体貸出、職場体験等を実施
- ・おすすめの本50事業の実施(本の選定、リーフレット・パンフレット作成、読書コンクール実施等)
- ・小中学校連絡協議会の実施
- ・小・中・高等学校へは各年代にあった推薦図書の学校での配布。小学1年生では私立等をふくめ全児童に1冊配布。中学1年生では地域別の連絡会を実施
- ・教職員の研修受け入れ
- ・特別支援学級への団体貸出／小中学校図書館への学校セットの貸出／小中学校図書館司書の連絡会の実施／学校図書館事業の公立図書館での展示(しおりコンテスト等)
- ・ブックリストの学校配布
- ・公立図書館の選定内容を学校へ情報提供
- ・学校図書館システムの整備、学校図書館の蔵書点検への協力
- ・市内高校へ利用案内配布、ヤングスタッフ(市内在住在学高校・大学生等対象)案内など
- ・学校司書1名を学校支援担当として中央図書館に週2日配置し、授業で使う本の貸出や学校図書館便りのフォーマット提供等の支援業務を実施
- ・市内高校と連携を実施する予定
- ・配送便の運行、学級単位等での個人貸出登録手続きの実施
- ・図書館を使った調べる学習コンクール(小・中・高)、学校図書館司書との情報連絡会(小・中)
- ・廃棄雑誌を中学校の美術の素材として提供、学童クラブへ子供向け雑誌の提供、保育園へ古くなった絵本を提供

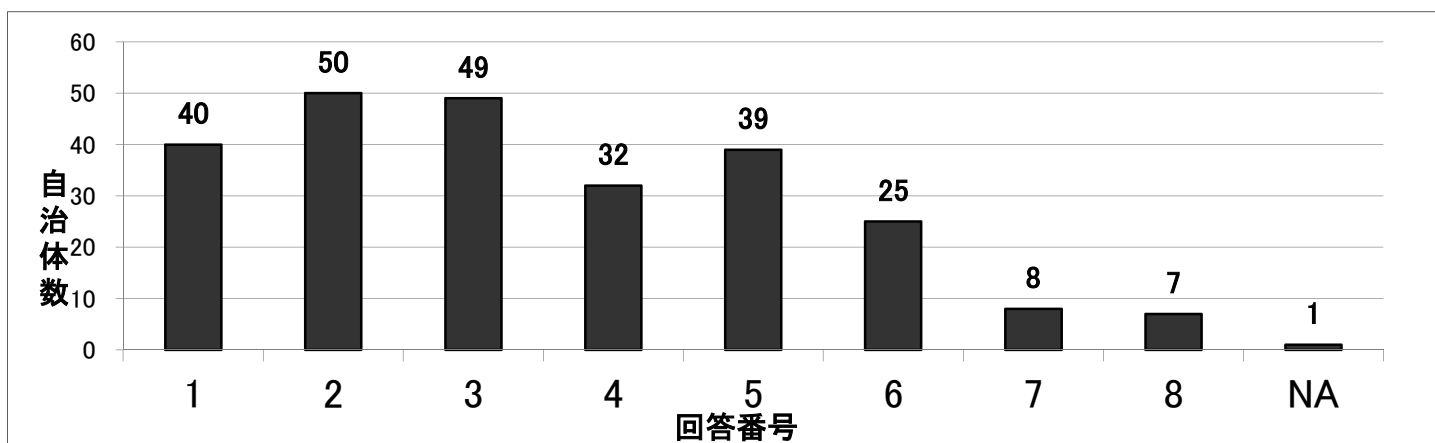
Q4. 公立図書館では、館内職員に向けた研修を行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	館内あるいは同じ自治体内の職員による研修を行っている	36
2	外部講師による研修を行っている	19
3	外部機関の研修を利用している	43
4	研修を行っていない	12
NA	無回答	0



Q5. 公立図書館や学校以外での公的機関において、子供の読書活動推進を実施していますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	保健所、保健センター	40
2	保育所等、幼稚園	50
3	児童館、公民館、青少年施設	49
4	1～3以外の子育て支援施設	32
5	学童クラブ	39
6	放課後子供教室	25
7	その他	8
8	実施していない	7
NA	無回答	1

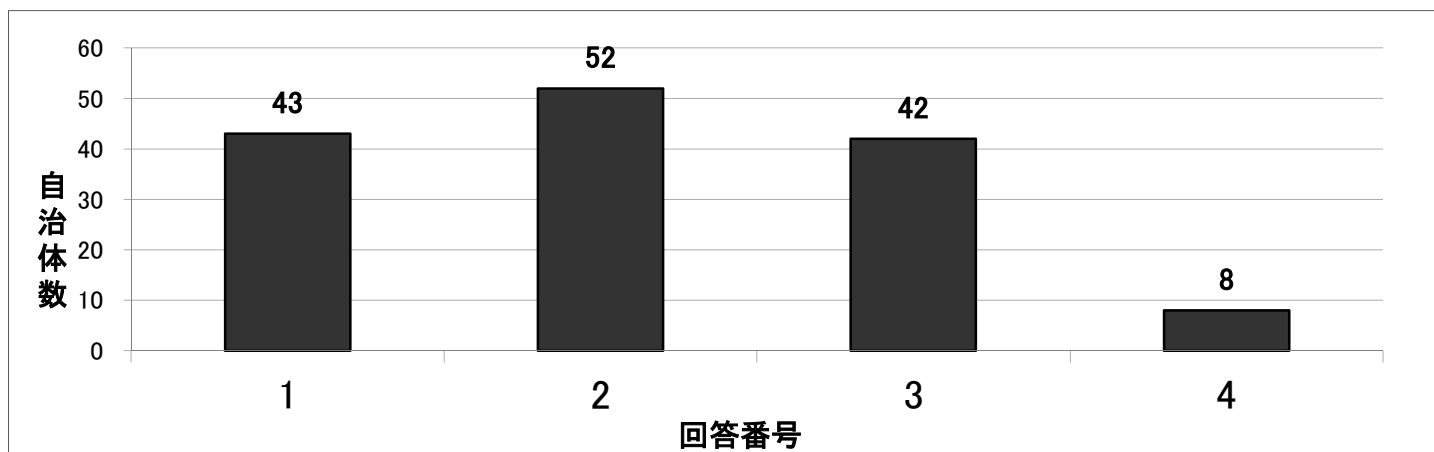


5【その他】の具体例

- ・病院内文庫など、団体貸出を実施
- ・子育て広場
- ・リサイクルセンター
- ・市民センター、役所本庁舎内等
- ・心身障害者福祉センターでの布絵本、さわる絵本展示(市子どもの読書月間)。美術館、男女共同参画センター、体育施設でのボランティア協働事業(おはなし会)
- ・文学館、生涯学習センター
- ・地域センター
- ・市民ホールで行う子ども食堂への展示資料のPOP作成・貸出し

Q5-1. 問5で1~6を選択した自治体にお聞きします。
 具体的にどのようなことを行っていますか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	絵本コーナー等、子供が本を手にとれる環境の整備	43
2	読み聞かせやブックトーク、お話し会などの実施	52
3	保護者への子供の読書に関する啓発	42
4	その他	8
NA	無回答	0

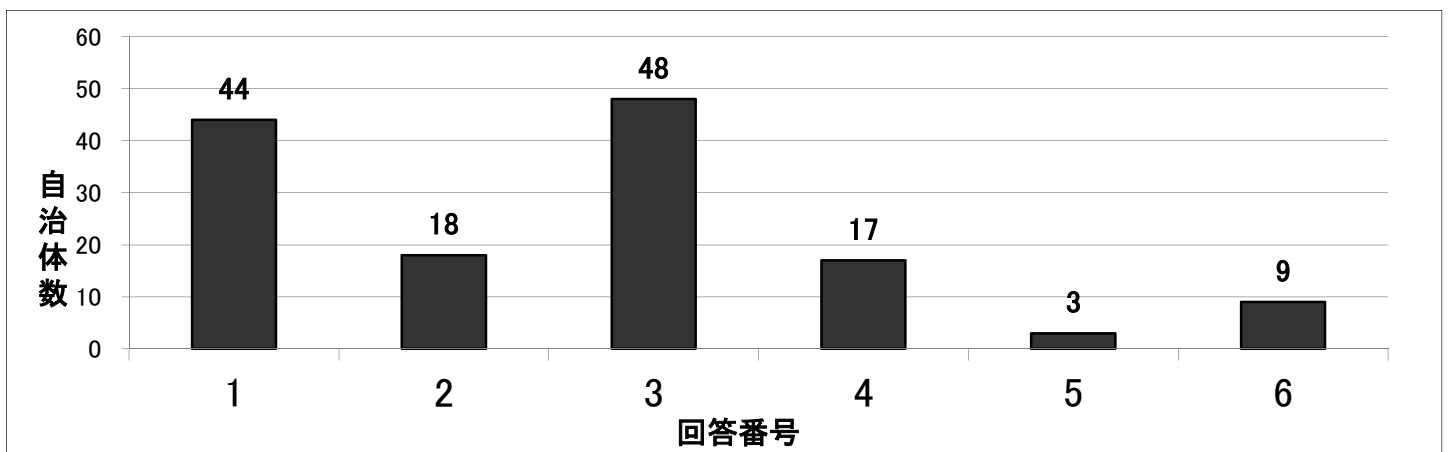


5-1 【その他】の具体例

- ・団体貸出(一回100冊 1か月間)
- ・図書館資料の団体貸出
- ・子ども家庭支援センターでのブックスタート事業の実施(主体は図書館)
- ・3、4か月健診でのブックスタートの実施/3歳児健診でのチラシの配布
- ・母子手帳に絵本記録欄と図書館と乳児向けサービス案内を掲載
- ・文学館で小中高校生を対象に「ショート・ショートコンクール」を実施
- ・ブックスタート(健康センターにて実施)、図書館見学の受入れ(保育園・幼稚園から)、読書週間の前後に「絵本に出てくるメニュー」を給食で出す(保育園にて実施)
- ・絵本や子供向けの本の団体貸出(1~3については、図書館主体ではなく、各施設主体で実施しているものも含む)

Q6. 貴自治体では、家庭文庫、地域文庫、読み聞かせグループ及びボランティア（以下「ボランティア等」）に対する支援を行っていますか。（複数回答可）

番号	回答内容	区市町村合計
1	ボランティア等の育成、研修事業の実施	44
2	活動費等の財政面での支援（補助金交付、施設使用料の減免など）	18
3	自主的な活動の支援（学習会開催、活動場所の提供、図書館資料の貸出等）	48
4	グループ相互のネットワーク化、連絡会の設置	17
5	その他	3
6	実施していない	9
NA	無回答	0

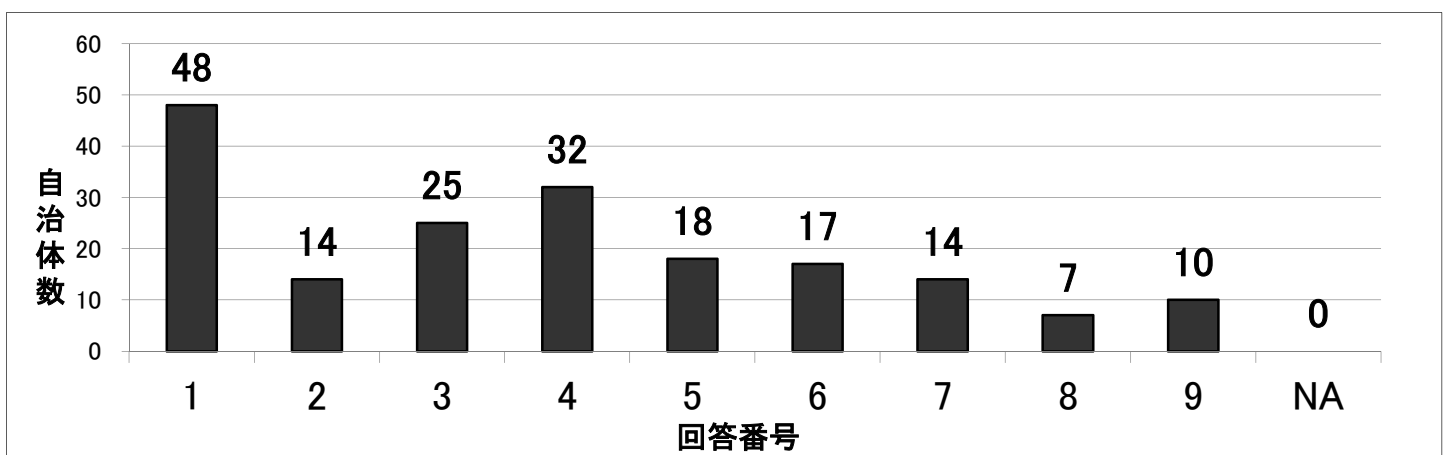


6【その他】の具体例

- ・ボランティア懇談会の実施
- ・ボランティア保険の加入
- ・共催でのイベントの実施（ビブリオバトル等）

Q7. 学校以外の各公的機関において実施されている子供の読書活動においてボランティア等を活用していますか。
(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	公立図書館	48
2	保健所、保健センター	14
3	保育所等、幼稚園	25
4	児童館、公民館、青少年施設	32
5	2～4以外の子育て支援施設	18
6	学童クラブ	17
7	放課後子供教室	14
8	その他	7
9	実施していない	10
NA	無回答	0

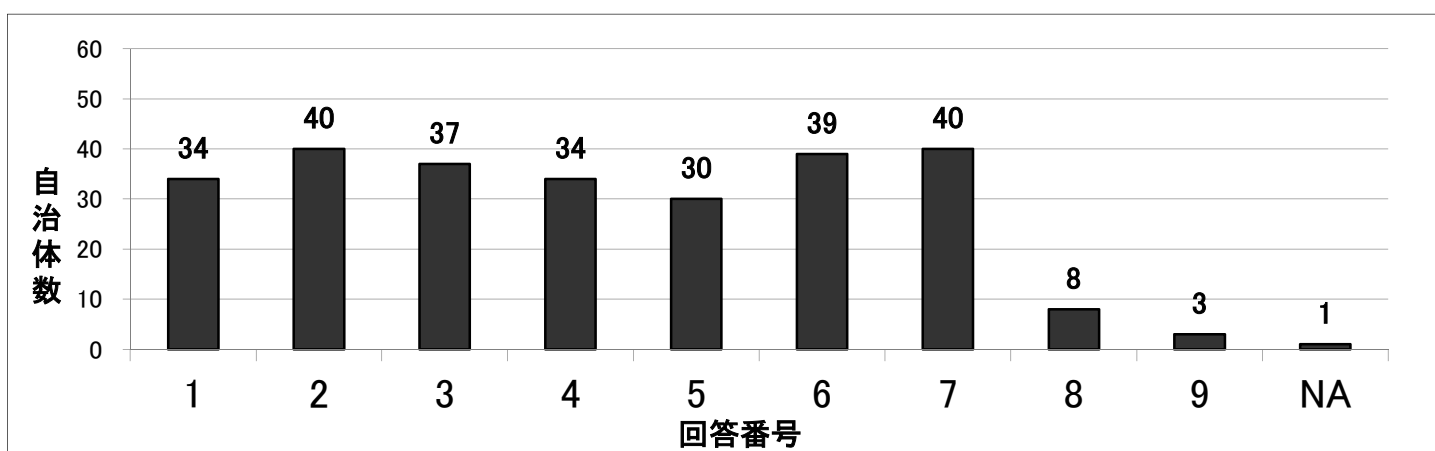


7【その他】の具体例

- ・放課後等デイサービス事業所でのおはなし会の実施(リモート実施を含む)
- ・掲載の了承を得た上で、図書館にてボランティア名簿を作成し、希望する区立施設へ開示
- ・子育てひろば
- ・学校、市民センター
- ・美術館、男女共同参画センター、体育施設でのボランティア協働事業(おはなし会)
- ・文学館
- ・地域センター

Q8. 貴自治体において子供の読書活動を推進していく上での課題は何ですか。(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	関係機関における人材育成	34
2	ボランティア等の育成、活用	40
3	家庭での読書活動の推進	37
4	公立図書館のサービスの充実	34
5	地域(図書館を除く)での読書活動の推進	30
6	学校での読書活動の推進	39
7	関係機関との連携	40
8	その他	8
9	特になし	3
NA	無回答	1

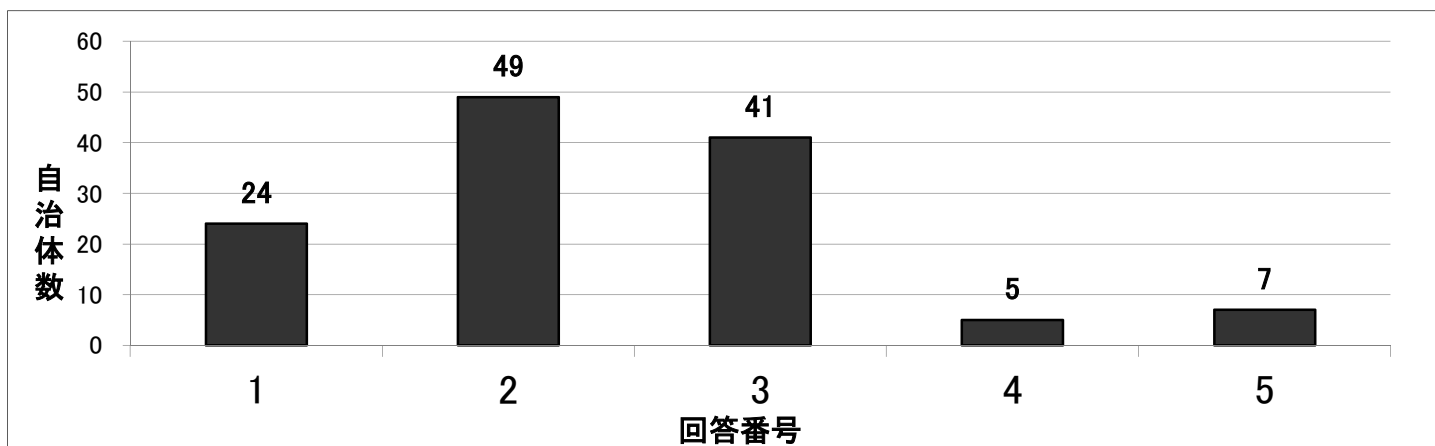


8【その他】の具体例

- ・特別な支援を必要とする子どもの読書活動の推進、子どもを取り巻く大人への支援
- ・YA世代の読書活動推進
- ・周りの大人に幼児期から読書を楽しんでもらうことの大切さを知ってもらうこと／図書館を利用しない人、本を読まない人へのアプローチ
- ・YA世代の読書活動の推進、図書館職員の育成
- ・ティーンズ世代への読書活動の推進
- ・人材不足(児童サービスについて熟知している職員がいない)
- ・児童文学や学習漫画などの充実を図っているが、十分とは言えない
- ・本村には公立図書館がなく、小中学校の図書館のみのため、学校での指導に比重を置かざるを得ない

Q9. 今後の子供の読書活動推進にあたり、都(都立図書館)に望む施策(充実・拡充含む)はありますか。
(複数回答可)

番号	回答内容	区市町村合計
1	広報・啓発事業の充実	24
2	職員に対する研修	49
3	都内の自治体における取組状況の集約、情報提供	41
4	その他	5
5	特になし	7
NA	無回答	0



9【その他】の具体例

- ・高等学校との連携等、読書活動推進の取組の情報共有
- ・都立の特別支援学校への司書の配置
- ・講師報償金などの補助、子どもの読書に関わる講師の紹介
- ・東京都教職員研修にて子どもの読書活動推進の必要性・重要性をもっと知らしめて欲しい／学校図書館の充実(学校司書設置支援等)
- ・18歳まで子ども読書活動推進計画の対象なので、青少年向けの本(児童書からも、一般書からも漏れてしまう中高生向けのライトノベルなど)の保存について都立図書館で検討をお願いしたい。(当市ではでは青少年の要望に応えるものとして収集してきたが、一自治体では保存、購入共に限度があるため)

Q10. 上記の外、貴自治体で実施されている特色ある取組があれば、以下にご記入ください。(自由記述)

- ・乳幼児施設への絵本セットの巡回貸出、地域施設と連携した特集展示等の実施
- ・図書館を使った調べる学習コンクール、子ども読書月間、子ども読書月間の標語募集
- ・本の帯アイデア賞、あかちゃんタイム、図書館バックの配布(対象は域内在住の全小学校1年生)
- ・区の施設及び協力いただける民間施設等に図書館のリサイクル図書を設置し、誰もが、いつでも、身近に本に触れられる場を設置
- ・乳幼児と小学生に、それぞれ読んで欲しいおすすめ本のリストを、図書館のホームページで公開
- ・本の探検ラリー(会場にある本を読んで、問題を解くクイズ形式のイベントで独自の企画)
- ・「読書の動機づけ指導」の実施～昭和42年より実施。市立小学校3年生の全クラスに約30冊の本のブックトークを行い、その後本をクラスにプレゼントする事業。本は1年間かけてクラスで読書活動に活用してもらう
- ・わん！だふる読書体験の実施、図書館フェスタの開催、図書部(中高校生世代)の活動
- ・「Oxford Reading Tree」を中心にやさしい英語の絵本を揃えて「英語多読」を推進
- ・図書館職員が選んだ本を集めた「団体貸出バック」を市立小学校の学級に貸出
- ・中学生と作家の交流事業、絵本バック(乳幼児親子向けセットになった絵本のバック貸出)
- ・「いのちの教育」推進プランとして、子どもたちに「いのちの大切さ」「人を思いやるこころ」を培うために様々な取り組みをしている。図書館もその一環として、ブックリストの作成や本の展示等を実施／「本っていいな」:本を読み解き、深く味わう体験を重ねることができるよう、読書感想や本の紹介を文章や絵などで表現する機会をつくる取組(令和4年度から)
- ・子どもの読書活動推進の啓発事業の一環として毎年、子ども読書まつり《ほんともフェスタ》を開催(展示、講演会、特別おはなし会)
- ・当村には公立図書館がないため、村立学校の図書室を一般開放しており、そこでボランティアによる読み聞かせ等を実施